

西多摩保健所感染症週報

東京都西多摩保健所
Tel 0428-22-6141

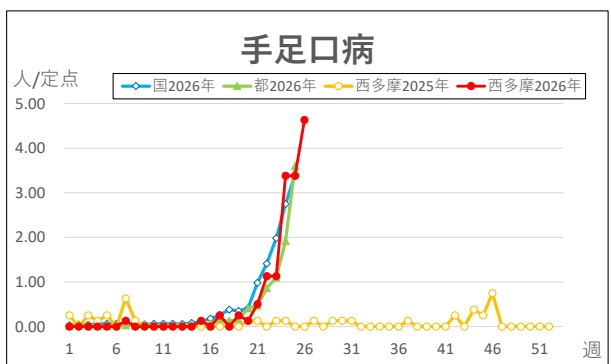
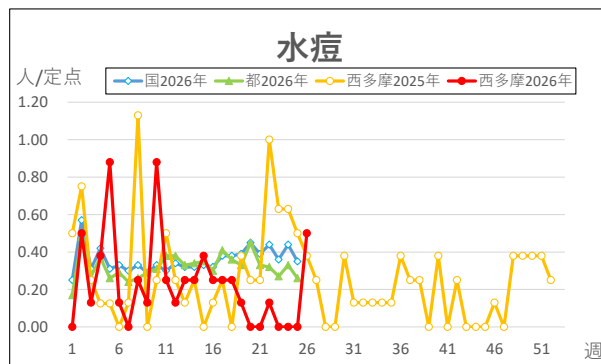
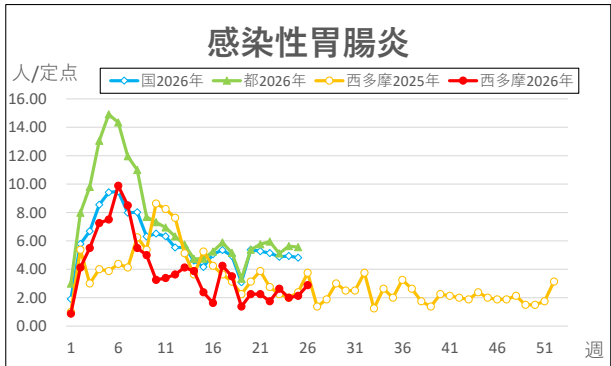
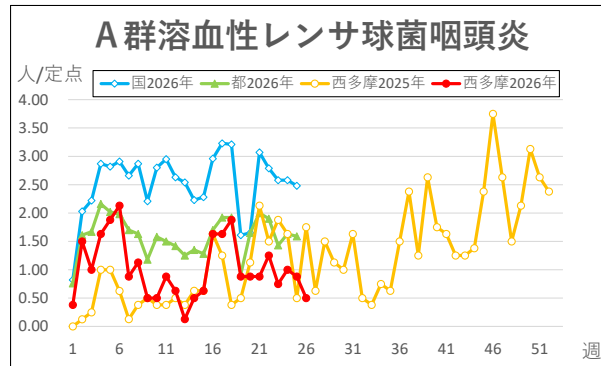
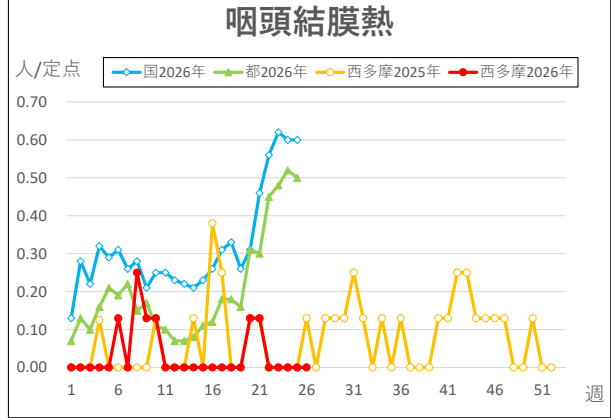
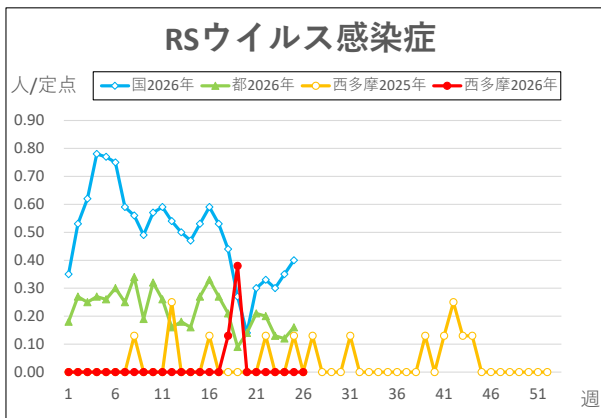
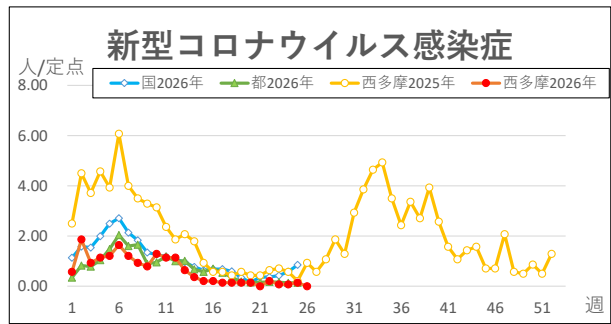
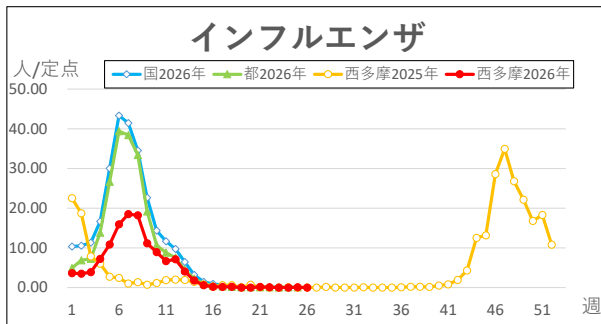


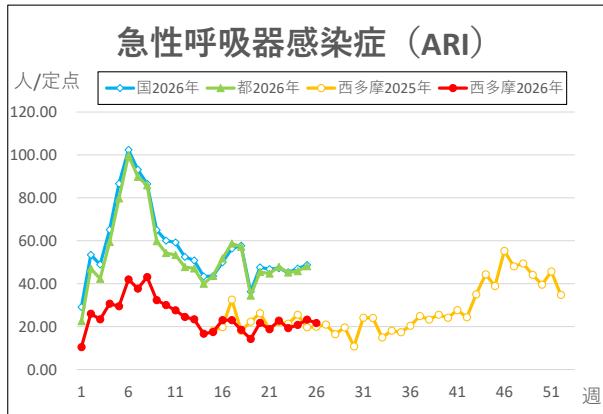
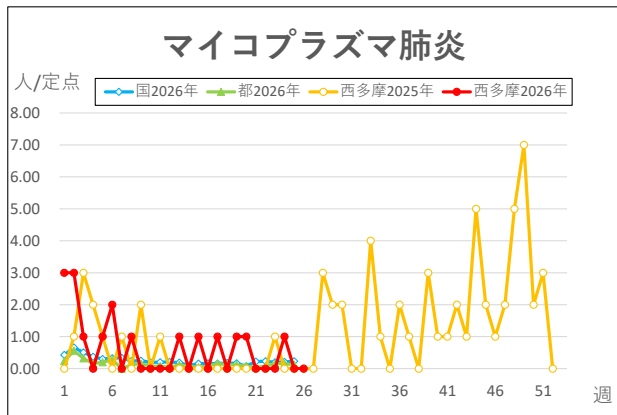
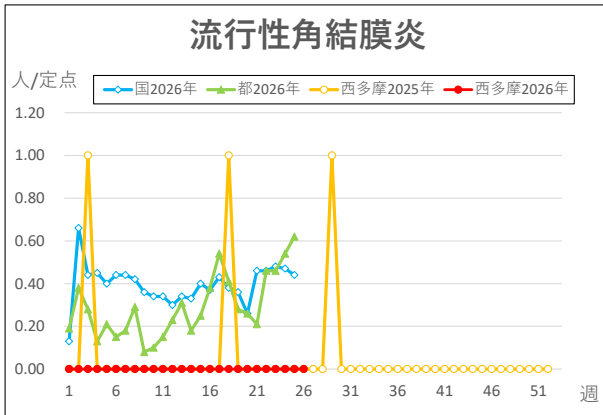
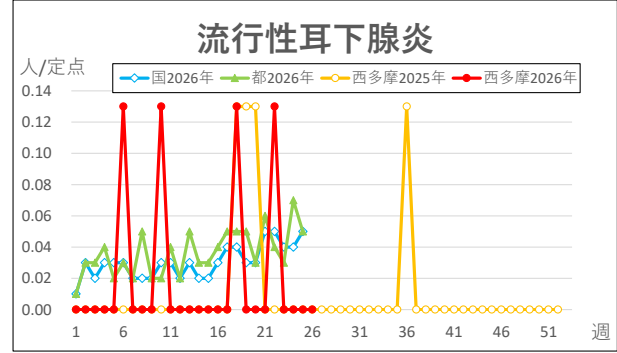
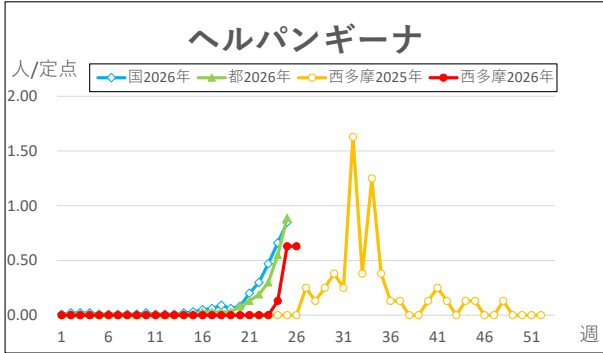
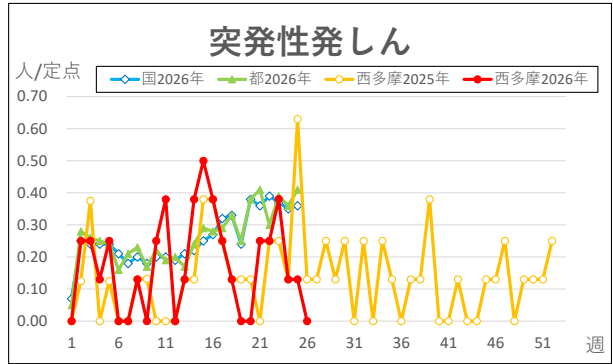
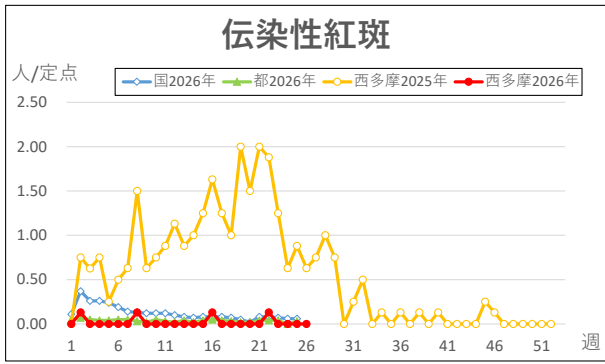
管内の発生動向及び定点把握対象疾患 () は内訳又は前週値

- 全数届出の疾患はありませんでした。
- 管内では、手足口病4.63 (3.38)、感染性胃腸炎2.88 (2.13)、水痘0.50 (0.00) が増えています。
- 手足口病は今週も保育施設を中心に流行しており、石鹸と流水でこまめな手洗いが予防に効果的です。

管内の感染症集団発生状況 () は内訳

- 手足口病3件(保育施設)の報告がありました。
- 疥癬1件(高齢者施設)の報告がありました。





今週のトピックス

～手足口病～

夏の暑い時期に小児を中心にはやっている感染症の1つです。



どのような病気ですか？

口の中や、手足に水疱を伴う複数の発しんが出る感染症です。

小児を中心に、主に夏に流行します。感染症発生動向調査によると、

2歳以下が半数を占めますが、小学生以上でも流行的発生がみられることがあります。

感染してから3～5日後に、口の中、手のひら、足底や足の甲等に2～3mmの水疱を伴う複数の発しんが出ます。発熱は、38度以下のことが多く、ほとんどの発病者は、3～7日のうちに治る病気です。

まれに、髄膜炎、小脳失調症、脳炎といった中枢神経系の合併症のほか、心筋炎、神経原性肺水腫、急性弛緩性麻痺等、重篤な合併症を伴うことがあります。

どのように感染しますか？

感染経路は、飛まつ感染、接触感染、糞口感染（便と一緒に排泄されたウイルスが口に入って感染すること）が知られています。

特に、手足口病にかかりやすい年齢層の乳幼児が集団生活をしている保育施設や幼稚園等では注意が必要です。

どのように治療・予防できますか？

特別な治療方法はありません。

基本的には軽い症状の病気のため、

経過観察を含め、症状に応じた治療となります。

まれに髄膜炎や脳炎といった中枢神経系の合併症や

心筋炎等が起こる場合があるため、

経過観察をしっかりと行ってください。

アルコールが効きにくいので、

手洗いをしっかりと、タオルの共有は避け、

排泄物を適切に処理してください。

特に、保育施設等の乳幼児の集団生活では、

感染を広げないために、職員と子ども達が、

しっかりと手洗いをすること、おむつを交換した後は、

排泄物を適切に処理し、流水と石けんで十分に手洗いを

してください。

手足口病は、治った後も比較的長い期間便の中にウイルスが排泄され、感染しても発病しないままウイルスを排泄している場合もあると考えられることから、日頃からのしっかりと手洗いが大切です。

まだ有効なワクチンや予防薬はありません。

手足口病感染症対策チラシ（以下ホームページ内に掲載）についてもご参照ください。



厚生労働省

手足口病_感染症対策チラシ

厚生労働省 手足口病

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html>

直近8週間の西多摩保健所管内定点医療機関報告数（定点当たり）

	19週	20週	21週	22週	23週	24週	25週	26週	1週目からの累計
インフルエンザ	0 (0.00)	0 (0.00)	2 (0.14)	1 (0.07)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.07)	0 (0.00)	1,720
新型コロナウイルス感染症	2 (0.14)	2 (0.14)	0 (0.00)	3 (0.21)	1 (0.07)	1 (0.07)	2 (0.14)	0 (0.00)	229
RSウイルス感染症	3 (0.38)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	4
咽頭結膜熱	0 (0.00)	1 (0.13)	1 (0.13)	1 (0.17)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	8
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7 (0.88)	7 (0.88)	7 (0.88)	10 (1.25)	6 (0.75)	8 (1.00)	7 (0.88)	4 (0.50)	211
感染性胃腸炎	11 (1.38)	18 (2.25)	18 (2.25)	14 (1.75)	21 (2.63)	16 (2.00)	17 (2.13)	23 (2.88)	811
水痘（みずぼうそう）	1 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	4 (0.50)	48
手足口病	2 (0.25)	1 (0.13)	4 (0.50)	9 (1.13)	9 (1.13)	27 (3.38)	27 (3.38)	37 (4.63)	120
伝染性紅斑	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	4
突発性発しん	0 (0.00)	0 (0.00)	2 (0.25)	2 (0.25)	3 (0.38)	1 (0.13)	1 (0.13)	0 (0.00)	36
ヘルパンギーナ	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	5 (0.63)	5 (0.63)	11
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (0.13)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	4
流行性角結膜炎	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0
マイコプラズマ肺炎	1 (1.00)	1 (1.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	1 (1.00)	0 (0.00)	0 (0.00)	17
急性呼吸器感染症（ARI）	199 (14.21)	304 (21.71)	263 (18.79)	319 (22.79)	270 (19.29)	291 (20.79)	326 (23.29)	303 (21.64)	8,939

○グラフは、5類定点把握対象疾患についての推移を表しています。グラフ縦軸の目盛は定点あたりの患者報告数です。
○管内定点医療機関数は、小児科定点8、内科定点6、眼科定点1、基幹定点1となっています。
○毎週の患者報告数は、管内の定点医療機関から毎週月曜日に報告を受け、週報として木曜日に発行いたします。
○データの出典元は、下記のとおりです。国及び都のデータは1週間遅れで掲載しております。
〈出典〉東京都、西多摩保健所のデータ：東京都感染症情報センター <https://idsc.tmph.metro.tokyo.lg.jp/>
国のデータ：国立健康危機管理研究機構（JIHS） <https://id-info.jihs.go.jp/surveillance/idwr/index.html>